

「福沢諭吉」

- 福沢諭吉の第一印象は _____ です。
- 諭吉が1才半のときにお父さんが死んでしまいます。諭吉はお父さんの顔も知らず、思い出もないなんて、もし私なら _____ です。
- 諭吉は他の子よりも塾で学び始めるのがおそかったけど、負けず嫌いで、一生懸命勉強をしました。誰にも負けないうくらい優秀になりました。私は _____ だと思いました。
- 諭吉は19才で長崎へ行き、働きながらオランダ語の勉強をします。私は働きながら勉強をするなんて、 _____ だと思いました。
- 20才で大阪で蘭学を学び、23才で江戸に蘭学塾を開きました。もし私なら勉強のために家族から離れるのは、 _____ だと思いました。
- 25才で暴風雨にあいながら、37日かけて船でアメリカまで行きました。今はアメリカまでは飛行機で数時間で行けるけれど、 _____ だと思いました。
- この本を読むことで、福沢諭吉について _____
_____ ということをはじめて / とてもくわしく知ることができました。
- この本を読んで、諭吉が ○○○○ や ○○○○ など歴史上の有名な人物と知りあい だと言うことを知りました。本を読んで、新しい知識を増やすことは、 _____ だと思いました。
- もし諭吉がいなかったら、西洋の文化が / 教育の大切さが / _____ 広まらなかったかもしれません。そうならば、今の私たちの生活が _____ となっていたかもしれません。
- 一万円のお札に福沢諭吉の肖像画が描かれているのは、諭吉の _____
_____ ということが 評価されて / ふさわしいと思われて 選ばれたのではないかと思いました。
- 一番おどろいた / 興味深かった / 感度したことは、 _____
_____ ということです。
- なぜなら、 _____ からです。
- もし諭吉と会うことができたなら、 _____
_____ してみたい / 話してみたい / 聞いてみたいと思いました。
- これからは、諭吉を見習って / 諭吉のように _____
_____ したいと思いました。